

第6編 文化財・芸術文化

1. 文化財保護の概要

本市には、国指定文化財7件、県指定文化財18件、市指定文化財45件、国登録文化財1件の計71件の指定、登録文化財があります。

国指定のうち6件は天然記念物であり、大館が誇る自然の宝です。また、国指定重要文化財の八幡神社、国登録文化財の桜櫓館や、県指定の矢石館遺跡、矢立廃寺跡、北鹿ハリストス正教会聖堂、鳥潟会館など数多い文化財は、先人の知恵と技と努力の証であり、大館の歴史を語る貴重な資料です。

未指定の文物や伝え残されたものを含めて、これらの保護と保存を図り将来に継承することは、現代に生きる我々に託された重大な使命であります。

歴史文化課は、これら文化財の調査、研究、保存、展示、啓発などを通じ、市民の学習意欲に応えるよう運営機能の充実に努めるとともに、大館の歴史と文化を正しく継承し、大館の地に生きた先人の努力を顕彰し、認識してもらうため、文化財の積極的な保護と保存、学習機会の提供に努めています。



大館八幡神社・正八幡宮(手前)、若宮八幡宮(奥)



芝谷地湿原植物群落・モウセンゴケ

2. 芸術文化振興の概要

生活にゆとりや豊かさが求められる時代となり、市民の芸術文化に対する関心と創造意欲はますます高まってきています。

芸術文化は、文化的な市民生活に欠かせないものであり、行政の役割として、芸術文化活動への支援と、それを長期的に継続発展できるよう、基盤整備することが望まれています。

また、芸術文化が気軽に受け入れられるよう、幼少時から鑑賞教育、普及活動等を行い、誰もが身近に感じられる親しみやすいものにする必要があります。

今後は、地域に根ざした創造活動を活発化するとともに、活動団体の育成を図り、伝統と創造が調和する地域づくりを推進していきます。



福田豊四郎作「闘犬の日」

3. 各施設の概要

(1) 大館郷土博物館

大館の自然環境の中で、先人たちがいかに歩んできたのかということ、自然と産業、歴史、民俗、美術工芸の分野から紹介するとともに、そこから生まれてきた風土、文化を多くのかたに伝え、理解していただくために、平成8年4月25日に開館しました。

平成9年には、子どもたちの科学への興味を育む施設として、「こども科学室」を開設しました。同時に大館少年少女発明クラブを博物館活動の一環として運営しています。

平成12年4月25日には「曲げわっぱ展示室」を開設し、曲げわっぱをはじめとする工芸品を展示しています。

また、平成30年には耐震補強工事を実施しました。

【所在地】 大館市釈迦内字獅子ヶ森1番地 0186 43 7133

【運営方針】

市民が生涯学習施設として博物館を利用できるよう、施設の整備・充実を図ります。また、文化財保護思想の普及と、文化財の保護と活用に努めます。

【重点施策】

- 1 施設の整備・充実を図る。
 - ア 郷土に関する調査・研究と資料収集を促進し、展示内容を充実する。
 - イ 特別展示室を有効活用するため、企画展示を実施する。
- 2 文化財の保護及び利活用を促進する。
 - ア 天然記念物整備活用事業の促進と施設等の利活用体制を整備する。
 - イ 文化財の調査と紹介を図るとともに新たな資料の収集に努める。

【施設概要】 敷地総面積 30,345.00 m²
建物延床面積 6,015.90 m²
(展示館 1,453.95 m²、美術工芸展示室 456.22 m²、収蔵庫 1,233.23 m²、
貴重品収蔵庫 74.38 m²、こども科学室 610.56 m²、曲げわっぱ展示室 162.00 m²)
駐車場 50台

【開館】

- 1 開館時間 午前9時00分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
- 2 休館日 月曜日（この日が祝・休日の場合は翌日）
年末年始

【令和4年度利用状況】

- 1 開館日数 308日
- 2 入館者数 一般 2,478人
高校・大学生 98人
中学生以下 954人
計 3,530人

(2) 鳥瀧会館

鳥瀧家は慶長年間から400年余の歴史をもつ旧家であり、花岡村で代々肝煎を務めてきました。8,000㎡を超える広大な敷地に建つ建物及び庭園は、元京都帝国大学名誉教授(医学部長・日本外科学会会長)の鳥瀧隆三博士によって京風の意匠が取り入れられ、現在のかたちに整備されたものです。

主屋は昭和11年に増改築上棟式が行われ、新座敷、離れ、2階茶室などに京風の意匠が取り入れられました。旧屋部分は、ちょうな削りの柱が多数見られるなど改築前の旧材がいたるところで使用されているのが特徴です。庭園は同時期に京都の名門庭師、植治7代目小川治兵衛の門弟であった粕谷幸作が作庭しています。回遊式庭園であり、池を中心とした地割がよく計画され、石組にも京風の手法が見られます。各地から吟味された良材が取り寄せられ、幅3mを超える鞍馬石や直径1mを超える伽藍石などが使用されています。表門や中門などの建造物には、京都を中心に活躍した成行兼太郎が大工棟梁として携わっています。

昭和26年に当時の花岡町へ寄贈され「鳥瀧会館」として一般の使用に開放、昭和54年9月「郷土資料庫」を併設しました。

平成23年3月には、鳥瀧会館(旧鳥瀧家住宅)の建造物8棟が秋田県指定文化財(有形文化財)に、庭園が秋田県指定名勝にそれぞれ指定されました。

【所在地】 大館市花岡町字根井下156番地 0186 46 1009

【施設概要】 敷地面積 8,191.08㎡
建物面積 791.40㎡

(主屋(大広間、和室仏間、台所、茶室(2F)、離れ化粧室 ほか)、
四阿、茶室、茶室待合、社殿、表門、中門、郷土資料庫(土蔵)、庭園)

【収容人員】 約80名

【開館】

- 1 開館時間 午前9時～午後5時(11月～3月は午前9時～午後4時)
- 2 休館日 毎週月曜日(この日が祝・休日の場合は翌日)
年未年始

【令和4年度利用状況】 3,526人



(3) 長走風穴館

長走風穴は、国内有数の風穴の不思議を体感できるエコミュージアムです。館内には、展示パネル、ミニシアター、情報コーナーなどがあり、夏季は風穴から引き込んだ天然の冷気で全館を冷房しています。3階から屋外の散策路に出ると、高山植物群落（国指定天然記念物）や風穴倉庫（跡）を見学できます。

平成7年度から3カ年で文化庁の天然記念物整備活用補助事業で建設し、平成10年4月3日から公開しています。平成29年度には観光庁の訪日外国人旅行者受入基盤整備事業費補助金で、建物の改修、展示替え（多言語化）を行い、平成30年4月1日にリニューアルオープンしました。

【所在地】 大館市長走字長走362番地6 0186 51 2005

【施設概要】 敷地面積 2,057.19 m²
建物面積 404.55 m²
風穴倉庫(見学用)85.12 m²、風のふしぎ(廊下)45.18 m²
1階展示室 173.34 m²、中2階情報コーナー67.32 m²
2階展示室 33.59 m²
建築構造 木造一部鉄筋コンクリート2階建

【開館】

- 1 開館期間 4月1日～11月30日（冬季は閉鎖）
- 2 開館時間 午前9時30分～午後4時30分
- 3 休館日 毎週月曜日（この日が祝・休日の場合は翌日）
ただし、6～8月は休館日なし

【入館料】 無料

【令和4年度利用状況】 6,619人



(4) 民舞伝習館

民舞伝習館は、農村の伝統、郷土芸能、民俗資料の保存伝習を目的として昭和55年に設置しました。1階展示室には、かつてこの地を治めた浅利氏にまつわる資料や、隣接する大日神社に奉納された貴重な文化財を展示しています。中でも十狐(とっこ)城主浅利則頼公が愛用したと言われる「琵琶」(市指定文化財)や大日神社に奉納された県内最古ともいわれる「絵馬額」(市指定文化財)などが目を引きまします。2階は、地元の郷土芸能である「独鈷囃子」(市指定無形文化財)の伝習の場となっています。

周辺一帯は、多くの史跡が残っていて、この施設は散策路のビジターセンター的な役割を果たしています。

【所在地】 大館市比内町独鈷字大日堂前10番地 0186 56 2312

【施設概要】 敷地面積 660.00 m²
建物面積 354.89 m²
(事務室、資料室、研修室(舞台付) 控室、納戸)

【開館】

- 1 開館時間 資料室 午前9時～午後4時
研修室 午前9時～午後9時
- 2 休館日 月曜日(この日が祝・休日の場合は翌日)、年末年始

【令和4年度利用状況】 189人



(5) 小畑勇二郎記念館

小畑勇二郎(1906～1982)は当時の早口村に生まれ、秋田中学卒業後、代用教員、早口村役場吏員を経て秋田県庁に入庁しました。税・財務畑で活躍後、42歳で民生部長に抜擢され、昭和26年には知事選立候補のため退職し、秋田市助役を経て昭和30年から連続6期秋田県知事を務めました。

八郎潟干拓、稲の早期栽培など抜本的な農業改革と振興策に多大な功績があったほか、秋田大学医学部の誘致、脳血管研究センターの開設、全国に先駆けて生涯学習の重要性を提唱するなど多方面に業績を残しています。

本記念館は、昭和59年、有志が寄付を募って建設したのち、当時の田代町に寄贈したもので、勇二郎の生い立ち、業績、趣味など、勇二郎活躍の背景を理解するうえで貴重な展示施設となっています。

【所在地】 大館市早口字堤沢15番地37 0186 54 2230

【施設概要】 敷地面積 920.14 m²
建物面積 279.54 m²
(展示室、ホール、研修室、事務室)
建物構造 木造一部2階建て銅板葺

【管理運営】 指定管理者 株式会社友愛ビルサービス
(指定管理期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日)

【開館】
1 開館時間 午前9時～午後4時30分
2 休館日 月曜日(この日が祝・休日の場合は翌日)、年末年始

【令和4年度利用状況】 184人



(6) 秋田三鶏記念館

秋田三鶏記念館は、国指定天然記念物声良鶏、比内鶏及び県指定天然記念物金八鶏(以上を総称して秋田三鶏)の保護と継承を目的として、平成22年に設置しました。

秋田三鶏は秋田県の県北、特に米代川中流域の大館地方で古くから飼われ、親しまれてきた家禽です。この秋田三鶏の増殖を図り、天然記念物としての血統を守り、多くの人々に秋田三鶏を知ってもらうために建設したものです。

記念館では、3月から7月にかけて孵化作業を行い、秋田三鶏の増殖を図るとともに、成鶏を飼育、一般公開し、各種資料の展示も行っています。

【所在地】 大館市釈迦内字獅子ヶ森1番地(大館郷土博物館隣)
0186 43 7133(大館郷土博物館)

【施設概要】 敷地面積 159.74 m²
建物面積 142.43 m²
(作業室、^ひ孵卵室、育雛室、飼育室)



【開館】
1 開館期間 4月1日から11月30日まで
(冬季は閉館)
2 開館時間 午前9時から午後4時30分まで
3 休館日 月曜日(この日が祝・休日の場合は翌日)
4 見学料 無料

【令和4年度利用状況】 1,112人

(7) 比内町郷土民俗資料館

秋田県内でも有数の穀倉地帯である比内地域にふさわしく、農具(万石・千歯こき・杵すり器・唐箕)など330点余りが展示されています。機械化が進んだ現在の農業と比較し、当時の農業がいかに重労働であったかが偲ばれます。民家コーナーには囲炉裏を囲む老夫婦の彫刻を配し、てどり・飯台・水がめ・タンス・衣類などを展示し、昔の農家を復元しています。

昭和55年4月1日開館、平成21年4月1日比内公民館内移転、リニューアルオープン。

【所在地】 大館市比内町扇田字庚申岱8番地
(大館市立比内公民館内 TEL0186-43-7141)

【施設概要】 施設面積 142.43m²(展示室)

【開館】
1 開館時間 午前9時から午後5時まで
2 休館日 第3月曜日、年末年始



(8) 大館市民文化会館

昭和57年の開館以来、文化芸術を通じて豊かで潤いのある市民生活に貢献することを目指してきた大館市民文化会館は、令和元年度にネーミングライツ(命名権)を導入し「ほくしか鹿鳴ホール」と愛称が付けられました。

所在地 大館市字桜町南45番地1 0186 49 7066

運営方針

文化芸術を通じて豊かで潤いのある市民生活に貢献するため、次の4項目に重点を置いて市民文化会館の管理運営にあたります。

- 1 多彩で良質な鑑賞機会と参加機会を市民に提供し、文化芸術の普及と振興を図ること。
- 2 子どもたちへの積極的な働きかけにより、次世代の文化の担い手の育成を図ること。
- 3 多面的な市民との関わりを通じて、文化芸術による社会的包摂を推進すること。
- 4 会館内外の機能の充実を図り、利用者の利便と快適性の向上を図ること。

本年度の目標

- 1 良質な鑑賞機会を提供する。

費用対効果を考慮しながらも、可能な限り多くの良質な鑑賞プログラムを提供する。このため、主催事業以外にも共催等による公演誘致に努め、各種公的助成の活用を図る。

- 2 市民との連携・協力を努めるとともに、市民の学習・参加機会を提供する。

地域文化振興に資するため、市民参加型事業や文化芸術環境づくり事業を推進する。ダンスや楽器等各種ワークショップ「ピアノマラソン」や「もくもくひろば」などの市民参加型事業を継続し、市民の文化芸術活動を支援する。

- 3 情報発信の最大化を追求する。

「桜町通信(さくらまちだより)」などの独自のツールをはじめ、インターネット、各種メディア等による広域的な情報発信を行う。また、友の会会員や公演時の来場者アンケートなどにより、市民からの不断の意見聴取とニーズの把握に努める。

- 4 施設等の整備を推進する。

大館市との連携協力のもと施設・設備等の整備に努め、安全確保と快適な利用空間づくりを図る。またコロナ禍における利用者ニーズや利用形態の変化に対応し、安心安全な施設づくりに努める。



『もくもくひろば～木のおもちゃであそぼう～』(令和4年6月)

施設の概要

敷地面積	建物面積	規		模		
		室名	面積	備	考	
18,357.00 m ²	6,381.70 m ²	大ホール	舞台	560 m ²		1,206 席
			客席	760 m ²	(一般席)	1,198 席)
			ホワイエ	487 m ²	(母子席)	4 席)
					(車椅子席)	4 席)
		中ホール	舞台	150 m ²		416 席
			客席	278 m ²	(一般席)	414 席)
			ホワイエ	121 m ²	(車椅子席)	2 席)
		第1会議室		65 m ²	(洋室)	定員 20 名
		第2会議室		50 m ² (30 畳)	(和室)	定員 36 名
		第1練習室		56 m ²	(洋室)	定員 24 名
		第2練習室		56 m ²	(洋室)	定員 24 名
		第3練習室		68 m ²	(洋室)	定員 42 名
		リハーサル室		93 m ²		
		展示室		215 m ² (65 坪)		
その他		3,422 m ²				
駐車場				駐車台数 約 220 台		

利用状況

(単位：人)

年度 区分	H30	R1	R2	R3	R4
大ホール	43,261	43,615	13,523	25,196	27,615
中ホール	18,505	14,888	5,185	9,969	11,643
展示室	6,914	6,017	4,479	13,139	12,396
その他	12,491	12,666	6,546	8,675	10,060
合計	81,171	77,186	29,733	56,979	61,714

指定管理者：一般財団法人 大館市文教振興事業団

ネーミングライツ・パートナー：株式会社 北鹿



『やらやらめでたや新春コンサート～箏・三絃・尺八』(令和5年1月)

4. 指定文化財一覧

指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地	管理者	
国	建造物	八幡神社 2棟	平 2. 3.19	大館市	(宗)八幡神社	
	天然記念物	長走風穴高山植物群落	第1次指定 大15. 2.24 第2次指定 昭 6.10.23	大館市長走	大館市	
		芝谷地湿原植物群落	昭11. 9. 3	大館市釈迦内	大館市	
		秋田犬	昭 6. 7.31		秋田県	
		ザリガニ生息地	昭 9. 1.22	大館市	大館市	
		声良鶏	昭12.12.21		秋田県	
		比内鶏	昭17. 7.21		秋田県	
県	建造物	北鹿ハリストス正教会聖堂 1棟	昭41. 3.22	大館市曲田	(宗)日本ハリストス正教会教団	
		鳥瀧会館(旧鳥瀧家住宅) 8棟	平23. 3.22	大館市花岡町	大館市	
	絵画	絹本阿弥陀来迎図	昭35.12.17	大館市比内町	個人	
	工芸	太刀 無銘伝一文字成宗	昭40. 2.23	大館郷土博物館	大館市	
		刀 銘大和太掾藤原正則	昭46. 7.17	大館市十二所	個人	
		脇差 銘粟田口一竿子入道忠綱彫同作	昭30. 1.24	大館市	個人	
		小柄1本 金銀地杢目鍛 銘 正阿弥伝兵衛	昭38. 2. 5	大館市十二所	個人	
		鐔1枚 竹林猛虎の図 銘 秋田住重具	昭38. 2. 5	大館市十二所	個人	
		刀 無銘 伝直江志津	昭40. 2.23	大館市	個人	
	書跡・典籍	菅江真澄著作 46点	昭33. 2.13	市立栗盛記念図書館	大館市	
		手柄岡持自筆作品・関係資料22点のうち3点	平30. 3.16			
	考古資料	鋒形石器 2個	平 5. 4. 9	大館郷土博物館	大館市	
		塚ノ下遺跡出土土偶 1点	平23. 3.22	大館郷土博物館	大館市	
	史跡	矢石館遺跡	昭28. 3.10	大館市早口	個人	
		矢立廃寺跡	昭34. 1. 7	大館市白沢	大館市	
		安藤昌益墓	平24. 3.23	大館市二井田	個人	
	名勝	鳥瀧会館(旧鳥瀧家住宅)庭園	平23. 3.22	大館市花岡町	大館市	
	天然記念物	金八鶏	昭34. 1. 7		大館市	
	市	建造物	武家門	昭51. 1.20	大館市比内町	個人
		絵画	絵馬額 2枚	昭48.10.11	大館市比内町	(宗)大日神社
観経曼荼羅 1幅			昭54. 7.20	大館市比内町	(宗)正覚寺	
釈迦涅槃絵			昭54. 7.20	大館市比内町	(宗)正覚寺	
花鳥 1幅 佐竹義文			昭54. 7.20	大館市比内町	個人	
花鳥 双幅 戸村後草園			昭54. 7.20	大館市比内町	個人	
聖像画(イコン) 19点			平 3. 9. 3	大館市曲田	(宗)北鹿ハリストス正教会	
釈迦涅槃図 紙本彩色1軸			平 3. 9. 3	大館市十二所	(宗)長興寺	
彫刻		大日如来像 木造 1軀	昭48.10.11	大館市比内町	(宗)大日神社	
		十一面千手観音菩薩像 木造 1軀	昭48.10.11	大館市比内町	(宗)大日神社	
		四天王像 木造 4軀	昭48.10.11	大館市比内町	(宗)大日神社	
		不動尊像 木造 1軀	昭48.10.11	大館市比内町	(宗)大日神社	
		毘沙門十王像 木造 10軀	昭48.10.11	大館市比内町	(宗)大日神社	
		延命地藏菩薩 木造 1軀	昭59.12.10	大館市	(宗)玉林寺	
		虚空蔵菩薩 青銅造 1軀	昭59.12.10	大館市花岡町	繫沢集落	
		放光王地藏菩薩座像 青銅造 1軀	平13. 3. 5	大館市	(宗)一心院	
工芸		脇差 銘出羽住忠秀	昭52. 3.22	大館市	大館市	
		刀 銘来国俊	昭52. 3.22	大館市	個人	
		太刀 銘京都住人菅原国長	昭52. 3.22	大館市十二所	個人	
		琵琶 1基	昭54. 7.20	大館市比内町	(宗)大日神社	
		鰐口 1口	昭54. 7.20	大館市比内町	(宗)大日神社	
		赤絵茶壺 1個 長康亭道三	昭54. 7.20	大館市比内町	個人	
		刀 銘出羽住正近	昭55. 3. 4	大館市	個人	

指定区分	種別	名称	指定年月日	所在地	管理者
市	書跡・典籍	十二所土族屋敷絵図 1軸	昭54. 3.29	大館郷土博物館	大館市
		鸞斎書「六曲一双屏風」1双	昭56. 3.30	大館郷土博物館	大館市
		扁額「十二天」 1面	平 3. 9. 3	大館市十二所	十二所神明社
		真崎文庫 2, 078点	平17. 9. 1	市立栗盛記念図書館	大館市
	考古資料	大型ナイフ形石器 6個	平 4. 6.15	大館郷土博物館	大館市
		壺(珠洲焼) 3個	平 4. 6.15	大館郷土博物館	大館市
	民俗芸能	山田獅子踊り	平 6. 5.31	大館市山田	山田獅子踊り保存会
		蛭沢獅子踊り	平 6. 5.31	大館市岩瀬	蛭沢獅子踊り保存会
		代野番楽	平 6. 5.31	大館市岩瀬	代野番楽保存会
		田代岳の岳参り作占い行事	平 7. 3.17	大館市田代岳	田代山神社
		独鈷囃子	平12.12. 6	大館市比内町	独鈷囃子保存会
		大館囃子	平13. 8.29	大館市	大館ばやし保存会
	史跡	道標石 1基 達子森下	昭53. 6.15	大館市比内町	個人
		道標石 1基 川久保	昭53. 6.15	大館市比内町	個人
		道標石 1基 味噌内	昭53. 6.15	大館市比内町	個人
		板沢一里塚 1対	平元. 3. 3	大館市板沢	大館市
		けら木森一里塚 1基	平元. 3. 3	大館市二井田	大館市
		十二所城代茂木家墓地	平 3. 9. 3	大館市十二所	(宗)長興寺
		長坂一里塚	平15. 7. 7	大館市長坂	個人
		松峰山信仰遺跡群	平21. 5. 1	大館市松峰	松峰部落会外
天然記念物	出川の櫨	昭53. 3.13	大館市出川	出川集落	
	御神木の櫨、イチイ	平 7. 3.17	大館市岩瀬	大館市	

5. 登録文化財

登録区分	種別	名称	登録年月日	所在地	管理者
国	建造物	桜櫓館(旧桜場文蔵邸)	平11. 7. 8	大館市	大館市

6. 名園・名木一覧

庭園の部

番号	指定園	所在地	所有者等
1	宗福寺庭園(雨香庭)	大館市豊町1-4	(宗)宗福寺
2	温泉寺庭園	大館市二井田字鬻ノ里33	(宗)温泉寺
3	高橋家庭園	大館市字谷地町8	個人

樹木の部

番号	指定樹	所在地	所有者等
1	浄心寺の枝垂桜	大館市字大館5	(宗)浄心寺
2	有浦観音堂の銀杏	大館市有浦四丁目131-4	(宗)大館神明社
3	信正寺の銀杏	大館市花岡町字七ツ館25	(宗)信正寺
4	大国主神社の杉	大館市花岡町字繫沢	繫沢集落
5	別所大日神社の三本マツカの杉	大館市十二所字堂ヶ下	別所大日神社
6	吉成家の樅	大館市十二所字上城7	個人

7. 芸術文化、文化財保護関係団体

(1) 大館市芸術文化連盟

目的：芸術文化の興隆と拡大に努め、もって地方文化の振興に寄与する。

事業：芸術文化の普及振興

加盟団体の交流及び活動助成

各種芸術文化事業の開催

伝統芸術文化に関する調査研究

芸術文化に関する個人及び団体の表彰

加入団体：24団体

(2) 公益社団法人 秋田犬保存会

目的：秋田犬の保護、育成、宣伝に努める。

事業：秋田犬に関する犬籍、犬舎号の登録及び血統書の発行

秋田犬に関する全国展、総支部展、支部展、観賞会、研修会

会報「秋田犬」の発行

観光行事等への参加

会員数：3,052人

(3) 大館市文化財保護協会

目的：大館市内にある文化財の保護活用の健全な振興をはかるとともに、文化財、歴史資料の調査研究を行い、もって市民の文化的向上に資する。

事業：文化財の保護顕彰に関すること

文化財及び資料の調査研究

資料の作成並びに頒布、紹介

講演会、研修会、文化財展、現地見学等の開催

会員数：32人

(4) 秋田県声良鶏比内鶏金八鶏保存会

目的：秋田三鶏の保護、育成、宣伝に努める。

事業：秋田三鶏の種の保存、育雛

展示会、謡い合わせ会の開催

会員数：21人

(5) 大館市郷土芸能保存協会

目的：古くから伝わる芸能の保存育成について、関係団体機関が相互緊密な連絡を保ち、各保存会の振興を図り市の芸能文化並びに観光発展に寄与する。

事業：組織団体の連絡調整、演技後継者の育成指導、行事計画

加入団体：15団体